

準備／基礎知識



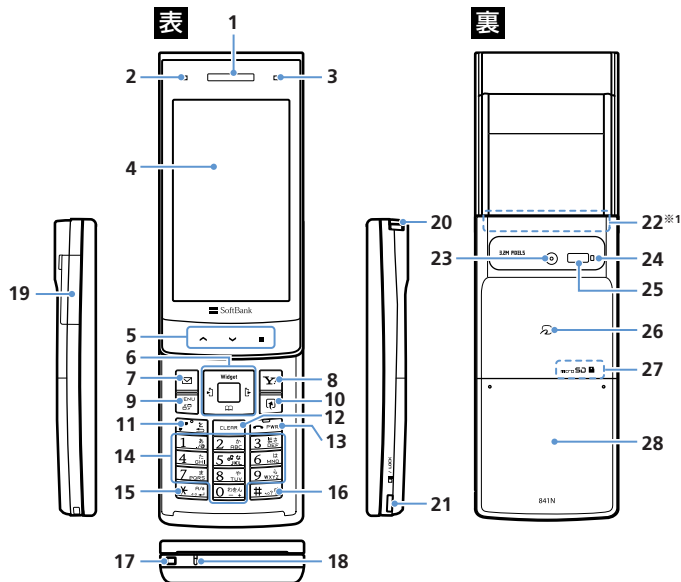
各部の名称.....	1-2	マナーについて.....	1-21
基本ボタン操作.....	1-3	マナーモードを利用する.....	1-21
本体の開きかた／閉じかた.....	1-6	暗証番号について.....	1-22
タッチセンサーの使いかた.....	1-6	端末暗証番号.....	1-22
ディスプレイについて.....	1-8	交換機用暗証番号.....	1-22
ディスプレイの見かた.....	1-8	発着信規制用暗証番号.....	1-22
モバイルウィジェットの表示と操作.....	1-9	その他の基礎知識.....	1-23
ボタンイルミネーション.....	1-9	電池残量を確認する.....	1-23
USIMカードのお取り扱い.....	1-11	自分の電話番号を確認する.....	1-23
USIMカードをご利用になる前に.....	1-11	在圏状態を確認する.....	1-23
USIMカードについてのその他のご注意.....	1-11	ステレオイヤホン変換ケーブル.....	1-24
USIMカードの暗証番号について.....	1-12	ECOモードを利用する.....	1-24
USIMカードを取り付ける／取り外す.....	1-13		
電池パックと充電器のお取り扱い.....	1-15		
電池パックと充電器をご利用になる前に.....	1-15		
電池パックを取り付ける／取り外す.....	1-15		
端子キャップを開ける.....	1-17		
電池パックを充電する.....	1-18		
電源ON／OFF.....	1-19		
電源を入れる.....	1-19		
電源を切る.....	1-20		



各部の名称

1 準備／基礎知識

●SoftBank 841N



- ※1 アンテナは本体に内蔵されています。よりよい条件で電話をするために、なるべくアンテナ部を手で覆わないようにしてお使いください。また、アンテナ部にシールなどを貼らないようにしてください。
- ※2 本機はレシーバー（受話口）とスピーカーが共用のため、着信音やアラームの音が耳の近くで鳴動する恐れがあります。着信、通話終了時には十分にご注意ください。
- ※3 本書の操作説明は、ボタンイラストを簡略化して記載しています。
- ※4 メモリカードを取り付ける場合は、電池カバーおよび電池パックを取り外す必要があります。

- 1 レシーバー（受話口）／スピーカー※2
- 2 充電ランプ／着信イルミネーション
- 3 照度センサー
- 4 ディスプレイ
- 5 タッチセンサー + + ※3
- 6 マルチセクターボタン + ※3
- 7 メールボタン ※3
- 8 Yahoo! ケータイボタン ※3
- 9 メニューボタン ※3
- 10 ショートカットボタン ※3
- 11 開始ボタン ※3
- 12 戻る（クリア）ボタン ※3
- 13 電源／終了ボタン ※3
- 14 ダイヤルボタン 0 ~ 9 ※3
- 15 * ボタン ※3
- 16 # / マナーボタン ※3
- 17 ストラップホール
- 18 送話口／マイク
- 19 外部接続端子
- 20 TVアンテナ
- 21 サイドボタン ※3
- 22 内蔵アンテナ
- 23 カメラ
- 24 撮影認識ランプ
- 25 赤外線ポート
- 26 FeliCaマーク
- 27 メモリカードスロット※4
- 28 電池カバー



基本ボタン操作

●待受画面での操作（本機を閉じた状態）

No.	表記	ボタン名	動作
5		タッチセンサー	・タッチセンサー ON 時に、クイックメニューを起動します。
21		サイドボタン	・タッチセンサーの ON / OFF を切り替えます。 ・[長押し] キー操作ロックを設定／解除します。

●待受画面での操作（本機を開いた状態）

No.	表記	ボタン名	動作
6		マルチセレクト上ボタン	・待受ウィジェット操作画面を表示し、ウィジェットコンテンツを選択できる状態にします。 ・[長押し] S!速報ニュース一覧を表示します。
		マルチセレクト下ボタン	・電話帳検索メニューを表示します。

No.	表記	ボタン名	動作
6		マルチセレクト左ボタン	・着信履歴を表示します。 ・[長押し] 受信アドレス履歴を表示します。
		マルチセレクト右ボタン	・リダイヤルを表示します。 ・[長押し] 送信アドレス履歴を表示します。
		マルチセレクト中央ボタン	・デスクトップアイコンを選択できる状態にします。
7		メールボタン	・メールメニューを表示します。 ・[長押し] 新規メールを作成します。
8		Yahoo!ケータイボタン	・Yahoo!ケータイに接続します。 ・[長押し] Yahoo!メニューを表示します。
9		メニューボタン	・メインメニューを表示します。
10		ショートカットボタン	・ボタンに割り当てられている機能を起動します。 ・[長押し] ボタンに機能を割り当てます。
11		開始ボタン	・ともでん画面を表示します。
12		戻る (クリア) ボタン	・簡易留守番電話を再生します。 ・[長押し] 簡易留守番電話を設定／解除します。



No.	表記	ボタン名	動作
13		電源／終了ボタン	- 待受ウィジェット画面の表示／非表示を切り替えます。 [長押し] 電源をON／OFFします。
14		ダイヤルボタン	[長押し] ICカードロックを設定／解除します。
			[長押し] ECOモードを設定／解除します。
			[長押し] 文字の書体、太さ、サイズを設定します。
			[長押し] プライバシーアングルのON／OFFを切り替えます。
			[長押し] 「+」を入力します。
16		#／マナーボタン	[長押し] マナーモードを設定／解除します。

●音声通話中の操作

No.	表記	ボタン名	動作
6		マルチセレクト上ボタン	- 受話音量を上げます。 [長押し] 受話音量を連続的に上げます。
		マルチセレクト下ボタン	- 受話音量を下げます。 [長押し] 受話音量を連続的に下げます。
		マルチセレクト左ボタン	着信履歴を表示します。
		マルチセレクト右ボタン	リダイヤルを表示します。
7		メールボタン	ハンズフリーのON／OFFを切り替えます。
8		Yahoo! ケータイボタン	ハイパークリアボイスの強め／OFF／ふつうを切り替えます。
9		メニューボタン	タスク切替画面を表示します。
10		ショートカットボタン	機能メニューを表示します。
12		戻る(クリア)ボタン	通話を保留します。



No.	表記	ボタン名	動作
13		電源／終了ボタン	- 電話を切ります。 [長押し] 電源をOFFします。
16		#／マナーボタン	[長押し] マナーモードを設定／解除します。
21		サイドボタン	[長押し] 相手の声を録音します。

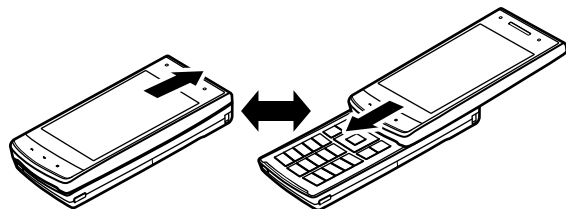
●文字入力中の操作

No.	表記	ボタン名	動作
6		マルチセレクト下ボタン	改行マーク「↓」を挿入します(文末にカーソルがあるとき)。
		マルチセレクト右ボタン	スペースを入力します(文末にカーソルがあるとき)。
7		メールボタン	- 文字種を切り替えます(かな方式／T9方式で文字入力中のとき)。 - 全角／半角を切り替えます(2タッチ方式で文字入力中のとき)。 [長押し] 文字入力方式を切り替えます(かな方式／2タッチ方式／T9方式で文字入力中のとき)。
8		Yahoo!ケータイボタン	- 絵文字／記号に切り替えます。 [長押し] カテゴリ別のマイ絵文字入力画面を表示します(メールの本文を入力中のとき)。

No.	表記	ボタン名	動作
11		開始ボタン	- 前の読みに戻します(かな方式で文字入力中のとき)。 [長押し] 文字の変換／貼り付け／切り取りなどの操作を1つ前の状態に戻します。
12		戻る(クリア)ボタン	- カーソルの右側の1文字が削除されます。 - カーソルの右側に文字がないときは、カーソルの左側の1文字が削除されます。 [長押し] カーソルの右側のすべての文字が削除されます。 [長押し] カーソルの右側に文字がないときは、すべての文字が削除されます。
15		*ボタン	- 濁点／半濁点を入力します(かな方式／T9方式／2タッチ方式で入力中のとき)。 - 大文字／小文字を切り替えます(かな方式／2タッチ方式で入力中のとき)。 - 改行マーク「↓」を挿入します。 [長押し] 範囲選択を行います。
16		#／マナーボタン	- Shift／CapsLock／小文字の入力モードを切り替えます(T9方式で英文入力中のとき)。 [長押し] コピーまたは切り取りした文字を貼り付けます。



本体の開きかた／閉じかた



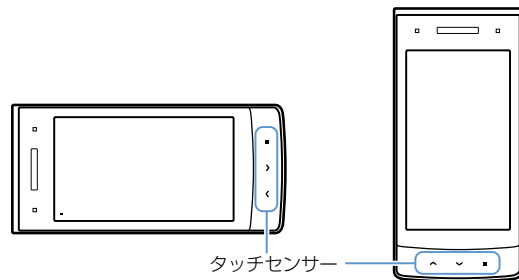
開くときはディスプレイ側を上方向にスライドさせます。

閉じるときはディスプレイ側を下方向にスライドさせます。

タッチセンサーの使いかた

本機は、閉じたままカメラ撮影を行ったり、TVや音楽などを楽しむことができます。閉じたままこれらの機能を利用するときはタッチセンサーで操作します。

- 縦画面ではタッチセンサー部が下になるように、また横画面では右になるように画面が表示されます。



横画面表示

縦画面表示

- タッチセンサーの有効／無効の切り替えは  で行います。
- タッチセンサーが有効なときは、タッチセンサーのバックライトが点灯します。バックライトが消灯すると、タッチセンサーは無効になります。

補足

- 本書の操作説明では、タッチセンサーを 、、 で記載しています。



タッチセンサーの基本操作

- タッチセンサー（／／）の部分指で軽く触れます。
- 操作中に「YES／NO」の選択画面などが表示された場合は、マルチセクターボタンと同様に、やでカーソルを移動し、で選択や確定などの操作ができます。

注意

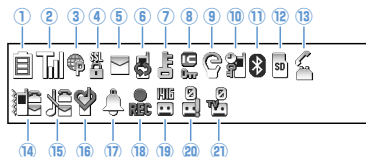
- ・タッチセンサーは指で軽く触れるように設計されています。爪やボールペン、ピンなど先が尖ったものを押し付けないでください。

補足

- ・タッチ操作を認識すると、タッチセンサーのバックライト色が変わると同時に、バイブレータが振動します。長押し操作を認識したときは、バックライト色の变化時間や、バイブレータの振動時間も長くなります。
- ・タッチセンサー有効時に、連続して約30秒間触れ続けると、タッチセンサーは無効になり、待受画面に戻ります。



ディスプレイの見かた



- ① 目：電池残量
- ② 電波の受信レベル
 圏外：圏外
 電波OFFモード
 USIMカードロック中
- ③ Yahoo!ケータイ中
 Yahoo!ケータイ通信中
 パケット通信中（データ送受信なし）
 パケット通信発信中
 パケット通信中（送信中／受信）
- ④ SSL通信中
- ⑤ 未読メールあり
 本体メールの空き容量なし
 USIMカードのSMS空き容量なし
 （未読メールありの場合は）
 本体メール／USIMカードのSMS空き容量なし
- ⑥ ソフトウェア更新あり

- ⑦ ダイヤルロック
 シークレットモード／シークレット専用モード
 オリジナルロック
 シークレットモード／シークレット専用モードでオリジナルロック
 赤外線通信中
 ICカード認証中
 S!電話帳バックアップ同期中
- ⑧ ICカードロック中
- ⑨ ECOモード
 プライバシーアングルが「ON」
 （ECOモード中の場合は）
- ⑩ キー操作ロック設定中
 「クローズ時」／「タイマー」／「ロックキー」のいずれかが「ON」※
- ⑪ 青色：Bluetooth通信中
 黒色：Bluetooth省電力中
 Bluetooth通話中
- ⑫ メモリカード取り付け中
 使用不可のメモリカード取り付け中
 メモリカードリーダー／ライター使用中
 メモリカードアクセス中
- ⑬ 音声通話中
 TVコール中
 通話料金上限通知

- 通信ケーブル接続時で、通信モード中／microSDモード中／MTPモード中
 microSDモード中／MTPモード中
 ハンズフリー対応機器接続時で、通信モード中／microSDモード中／MTPモード中
 USBケーブル・ハンズフリー対応機器接続時で、通信モード中／microSDモード中／MTPモード中
 - ⑭ 電話の着信時・メールの受信時に振動
 電話／メールの着信時に振動
 - ⑮ 電話・メールの着信音量が「消去」
 電話／メールの着信音量が「消去」
 - ⑯ マナーモード
 自動マナーモード起動が「ON」
 自動マナーモード解除が「ON」
 - ⑰ アラーム通知設定あり
 アラーム通知当日の通知時刻前
 - ⑱ ワンセグ予約録画中
 - ⑲ 留守番電話の伝言メッセージあり
 - ⑳ 音声電話簡易留守録
 - ㉑ TVコール簡易留守録
- ※ お買い上げ時には、「ロックキー」が「ON」に設定されています。



補足

- アイコンの説明は、以下の操作で確認できます。

MENU ⇒ 「設定」 ⇒ ■ ⇒ 「ディスプレイ」
⇒ ■ ⇒ 「表示アイコン説明」 ⇒ ■

モバイルウィジェットの表示と操作

本機は、モバイルウィジェットに対応しています。モバイルウィジェットとは、ウィジェットコンテンツと呼ばれるアプリケーションを待受画面から簡単に利用することができる機能です。

- モバイルウィジェットについては、P.10-2を参照してください。



待受ウィジェット
操作画面

ウィジェットコンテンツを表示

ボタン操作に対応したナビゲーションを表示

ポインターでウィジェットコンテンツを選択して■を押すと、ウィジェットコンテンツを起動します。

ボタンイルミネーション

電源を入れたときや電源を切るとき、通話を開始したとき、アラーム通知中、赤外線通信中など、ボタンのバックライトがいろいろなパターンで7色に点滅します。

1

準備／基礎知識

注意

- 待受画面にFlash®を設定している場合、ウィジェットコンテンツを表示すると、Flash®が停止します。Flash®を動作させるには、モバイルウィジェットの「待受表示設定」(P.14-35)を「表示しない」にしてください。



もっと使いこなそう

設定

画面表示に関する設定

- 待受画面の画像を設定する
- ディスプレイのデザインを設定する
- 文字のフォントを設定する
- ディスプレイの言語を設定する
- 周りから画面が見えないようにする
- ディスプレイの表示画質モードを設定する

(▶ P.14-4)

照明に関する設定

- バックライトと省電力モードの動作を設定する

(▶ P.14-7)

アイコンに関する設定

- 待受画面のアイコンを選択できるようにする

(▶ P.14-10)

ボタンイルミネーションに関する設定

- 電源 ON / OFF 時のイルミネーションを設定する
- 電源 ON / OFF 時の点滅色を設定する
- 通話開始時の点滅パターンを設定する
- 通話開始時の点滅色を設定する

- 感情お知らせメールのイルミネーションを設定する
- アラーム通知時の点滅パターンを設定する
- アラーム通知時の点滅色を設定する
- スヌーズ通知時のイルミネーションを設定する
- スヌーズ通知時の点滅色を設定する
- 赤外線通信中 / IC 通信中のイルミネーションを設定する
- 赤外線通信中 / IC 通信中の点滅色を設定する
- 充電開始時のイルミネーションを設定する
- 充電開始時の点滅色を設定する
- 本機を開いたとき / 閉じたときの点滅パターンを設定する
- 本機を開いたとき / 閉じたときの点滅色を設定する

(▶ P.14-39)

ボタンバックライトに関する設定

- ボタンバックライトの色を設定する
- ボタンバックライトが点灯しないように設定する

(▶ P.14-41)



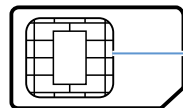
USIMカードをご利用になる前に

USIMカードは電話番号やお客様情報が入ったICカードです。USIMカード対応のソフトバンク携帯電話に取り付けて使用します。本機のご利用にはUSIMカードが必要です。

- USIMカードには電話帳とSMSを保存できます。
- USIMカードに保存したデータは、他のUSIMカード対応のソフトバンク携帯電話でもご利用いただけます。
- USIMカードの取り付け／取り外しには、必要以上に力を入れないようにしてください。
- 他のICカードリーダー／ライターなどにUSIMカードを挿入して使用した結果として故障した場合は、お客様の責任となりますので、ご注意ください。
- 使用中、USIMカードが温かくなることがありますが、異常ではありません。そのままご使用ください。
- IC部分はいつもきれいな状態でご使用ください。
- USIMカードの詳細については、USIMカードに添付されている説明書を参照してください。
- USIMカードを落としたり、衝撃を与えたりしないでください。故障の原因となります。
- USIMカードを曲げたり、重いものをのせたりしないでください。故障の原因となります。
- 極端な高温・低温は避けてください。
- ICを傷つけたり、不用意に触れたり、ショートさせたりしないでください。
データの消失、故障の原因となります。
- お手入れは、乾いた柔らかい布（めがね拭きなど）で拭いてください。
- USIMカードはソフトバンク指定のものを使用してください。指定以外のものを使用すると正常に動作しない場合があります。

USIMカードについてのその他のご注意

- USIMカードの所有権は当社に帰属します。
- 紛失、破損などによるUSIMカードの再発行は有償となります。
- 解約、休止などの際は、USIMカードを当社にご返却ください。
- お客様からご返却いただいたUSIMカードは、環境保全のためリサイクルされています。
- USIMカードの仕様、性能は予告なしに変更する可能性があります。
- お客様ご自身でUSIMカードに登録された情報内容は、別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いいたします。
万が一、登録された情報内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 国内外問わずUSIMカードならびにソフトバンク携帯電話（USIMカード挿入済み）を盗難・紛失した場合は必ず緊急利用停止の手続きを行ってください。緊急利用停止の手続きはお問い合わせ先（P.15-54）までご連絡ください。
- 本機の修理、破損、紛失などによるUSIMカードの交換や機種変更、通信サービス契約を解約された場合、本体やメモリーカードに保存したSIアプリ、動画などのファイルや画面メモなどをご利用できなくなる可能性があります。あらかじめご了承ください。また、異なるUSIMカードが挿入されると、情報を保護するために、保存されているCookie／キャッシュが消去されます。



IC部分



USIMカードの暗証番号について

USIMカードには、PIN1コードとPIN2コードという2つの暗証番号があります。

PIN1コード

第三者によるソフトバンク携帯電話の無断使用を防ぐための4～8桁の暗証番号です。

- お買い上げ時には、「9999」に設定されています。
- PIN1コードは変更できます（P.4-2）。
- 「PIN1コード入力設定」を「ON」に設定すると、USIMカードを本機に取り付けたり電源を入れたりするたびにPIN1コードの入力が必要になり、入力しないと本機を使用できなくなります。

PIN2コード

積算料金の自動リセットや、通話料金の上限などを設定する際に入力します。

- お買い上げ時には、「9999」に設定されています。
- PIN2コードは変更できます（P.4-2）。

PINロック解除コード（PUKコード）

間違ったPIN1コードまたはPIN2コードを3回連続して入力すると、現在のPIN1コードまたはPIN2コードが無効になり、特定の機能しか利用できなくなります。この状態をPINロックといいます。PINロックは「PINロック解除コード（PUKコード）」を入力することにより解除できます。

- PINロック解除コード（PUKコード）については、お問い合わせ先（P.15-54）までご連絡ください。

注意

- PIN1コードを3回間違えた状態で、さらにPINロック解除コード（PUKコード）を10回連続して間違えると、USIMカードがロックされ、本機を使用できなくなります。
- PIN2コードを3回間違えた状態で、さらにPINロック解除コード（PUKコード）を10回連続して間違えると、PIN2コードを使用する操作が一切できなくなります。
- PINロック解除コード（PUKコード）はメモに控えるなどして、お忘れにならないようご注意ください。
- USIMカードがロックされた場合は、所定の手続きが必要になりますので、お問い合わせ先（P.15-54）までご連絡ください。



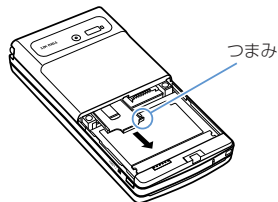
USIMカードを取り付ける／取り外す

USIMカードを取り付けるまたは取り外す前に、電池パックを取り付ける／取り外す（P.1-15）を参照し、電池カバーおよび電池パックを取り外してください。

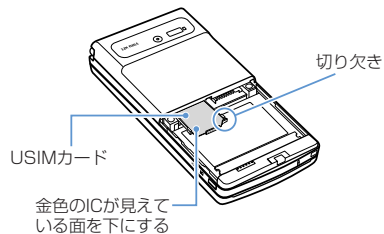
- USIMカードを取り付けるまたは取り外すときは、USIMカードの切断面にご注意ください。手や指を傷つける可能性があります。

取り付ける

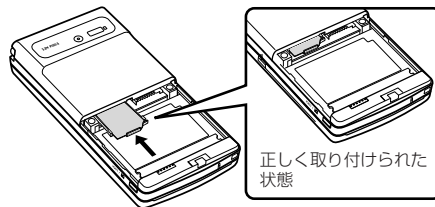
- ① トレーのつまみを引いてトレーを引き出す



- ② USIMカードの金色のIC部分を下にして、図のような向きでトレーにのせる



- ③ トレーを奥まで差し込む





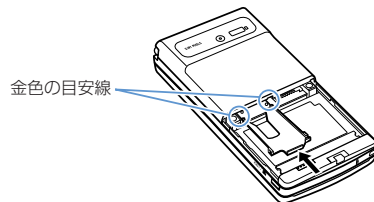
取り外す

- ① トレーのつまみを引いてトレーを引き出し、USIMカードを取り外す

トレーが外れたときは

トレーを強く引くと、トレーが外れる場合がありますので無理に引き出さないようにしてください。

トレーが抜けてしまった場合は、トレーの向き、裏表に注意し、金色の目安線に沿ってトレーを差し込み、奥まで押し込んでください。





電池パックと充電器をご利用になる前に

- 電池残量の少ない状態で保管、放置はしないでください。長時間使用しない場合でも、なるべく半年に一度は充電してください。長い間で使用にならなかった電池パックは使用時間が短くなったり、使用できなくなることがあります。
- タコ足配線にしないでください。タコ足配線にすると、コンセントが過熱し、火災の原因となることがあります。
- 充電中に電池パックや AC アダプタが温かくなることがありますが、異常ではありません。ただし、手で触れられないほど熱くなった場合は、充電を中止し、お問い合わせ先（P.15-54）までご連絡ください。
- 充電中に充電ランプが赤色に点滅する場合は、電池パックの異常が考えられますので、お問い合わせ先（P.15-54）までご連絡ください。
- 電池パックの使用条件によっては、寿命が近づくにつれて、電池パックが膨れることがあります。安全上問題ありません。
- 電池パックのラベルに記載されている表示により、電池の種類をご確認ください。

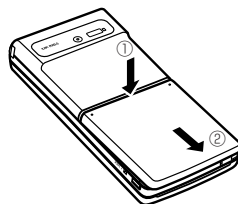
表示	電池の種類
Li-ion00	リチウムイオン電池 リチウムイオン電池は、リサイクル可能な貴重な資源です。不要になった電池パックは、一般のゴミと一緒に捨てずに、端子にテープなどを貼り付けて絶縁し、個別回収に出すか最寄りのソフトバンクショップ窓口へお持ちください。電池を分別廃棄している市町村の場合は、その規則に基づいて廃棄してください。 Li-ion00 

電池パックを取り付ける／取り外す

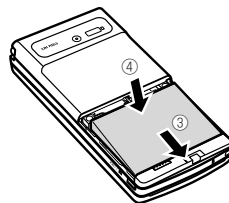
- 電池パックを取り付ける際は、取り付ける方向に注意し、正しく取り付けてください。

取り付ける

- ① 電池カバーを①の方向へ押し付けながら②の方向へスライドさせる

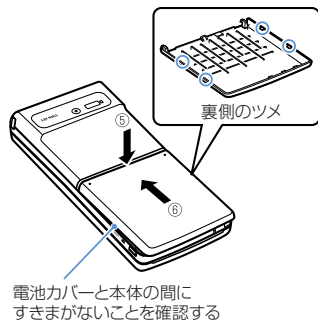


- ② 電池パックを③の方向に取り付けてから、④の方向へはめ込む





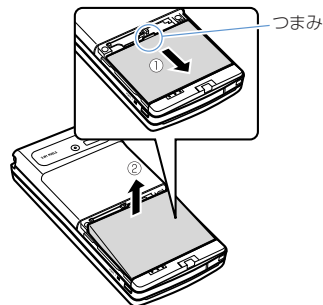
- ③ 電池カバー裏側の4個のツメを本体の溝に合わせ、⑤の方向へ押し付けながら⑥の方向へスライドさせ「カチッ」と音がするまで押し込む



取り外す

● 電池パックの取り外しは、電源を切ってから行ってください。

- ① 電池カバーを取り外す
- ② 電池パックのつまみを①の方向に押し付けながら②の方向へ持ち上げて取り外す

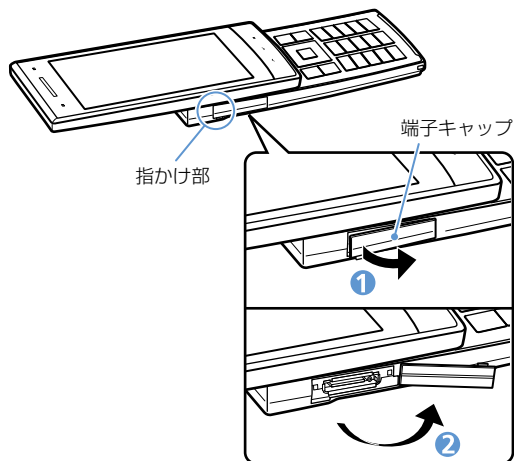


注意

- 電池カバーの先端部を本体に差し込んだ状態で、無理に押さえ込まないでください。電池カバーのツメが壊れることがあります。



端子キャップを開ける



① 端子キャップの指かけ部を図の矢印の方向へ引いてキャップを開ける

② 図の矢印の方向へ回す

※端子キャップを外すときに強く引きすぎるとキャップの破損の原因となります。

※端子キャップを開いて使用する場合は図の位置でご使用ください。

注意

- 外部接続端子キャップを開けて机などに置いたり、外部機器と接続して使用する場合は、端子キャップへ本機を立てかけたりしないでください。またポケットなどに入れる際は、キャップの向きや角度にご注意ください。無理な力がかかるとキャップが破損する場合があります。

1

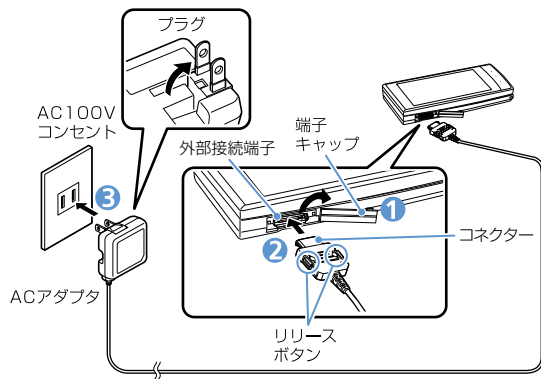
準備／基礎知識



電池パックを充電する

ACアダプタを利用して充電する

ACアダプタはオプション品です。必ずソフトバンク指定の「ZTDAA1」をお使いください。本書ではこの指定品を「ACアダプタ」と表記しています。



① 本機の外部接続端子の端子キャップを開ける

端子キャップの開け方については、P.1-17を参照してください。

② 外部接続端子に AC アダプタのコネクターを水平に差し込む

③ ACアダプタのプラグをコンセントに差し込む

充電がはじまり、充電ランプが赤色に点灯します。充電ランプが消灯すると、充電は終了です。

④ 充電が終わったら、リリースボタンを押しながらACアダプタのコネクターを本機から水平に引き抜く

⑤ ACアダプタのプラグをコンセントから抜く

⑥ 本機の外部接続端子の端子キャップを閉じる

注意

- 電池パック単体の充電はできません。必ず本機に電池パックを付けた状態で充電を行ってください。
- 本機の充電ランプおよびディスプレイの「目」が消灯し、「充電器異常 充電を中止してください」などと表示された場合は、本機からACアダプタと電池パックを取り外し、再度取り付けてから充電をやり直してください。再び同じ動作をする場合は、ACアダプタの異常や故障、指定品以外を使用していることなどが考えられますので、お問い合わせ先（P.15-54）までご連絡ください。
- 電池が切れた状態などでは、充電をはじめても充電ランプがすぐに点灯しないことがありますが、充電自体ははじまっています。

もっと使いこなそう

設定

照明に関する設定

- 充電時のバックライト動作を設定する

▶ P.14-7)



電源を入れる

- 電源を入れる前に、USIMカードが正しく取り付けられていることを確認してください。

1 (長押し)

電源が入ると、待受画面が表示されます。



補足

- 電池パックを取り付けたときや、電源を切ってからすぐに電源を入れ直したときなどは、画面にしばらくの間「WELCOME」と表示される場合があります。
- USIMカードを差し替えたときは、電源を入れたあと4～8桁の端末暗証番号を入力する必要があります。誤った端末暗証番号を5回入力した場合は、電源が切れます（再度電源を入れることは可能です）。

● はじめて電源を入れたとき(初期設定)

お買い上げ後はじめて本機の電源を入れたときは、時計・端末暗証番号・文字サイズ・ボタン確認音の設定／変更が必要です。

1 【初期設定画面】で「YES」

2 「自動」 タイムゾーンを選択

■ 手動で日時を入力する場合

 「手動（時刻入力）」   タイムゾーンを選択   日時を入力 

3 端末暗証番号「9999」を入力 新しい端末暗証番号を入力 「YES」

4 文字サイズを選択

■ 「個別設定」を選択した場合

各種画面ごとに文字サイズを設定します（P.14-6）。

5 【ボタン確認音設定画面】で「ON」／「OFF」

補足

- すべての機能を設定すると、次回から初期設定画面は表示されなくなります。
- お買い上げ時、端末暗証番号は「9999」に設定されています。

● ネットワーク自動調整について

初期設定後、   を押すと、確認画面が表示されます。「YES」を選択してネットワーク自動調整を行ってください。

補足

- ネットワーク自動調整をすると、メールやインターネットなどのネットワーク接続を伴うサービスが利用できます。
- ネットワーク情報は、手動で取得することもできます。

  「設定」   「アプリケーション通信設定」   「ネットワーク自動調整」   「YES」 



電源を切る

- ①  (長押し)
電源が切れます。

もっと使いこなそう

設定

時計に関する設定

- メイン時計の表示方法を設定する
- メイン時計の自動補正を設定する
- メイン時計を手動で設定する
- メイン時計のサマータイムを設定する
- サブ時計のタイムゾーンを選択して表示する
- サブ時計を表示しないようにする
- サブ時計のサマータイムを設定する
- サブ時計にタイムゾーンの代表都市名を表示する

(▶ P.14-2)

自動電源 ON / OFF に関する設定

- 自動的に電源が入るようにする / 切れるようにする

(▶ P.14-3)

画面表示に関する設定

- 電源を入れたときに表示される画像を設定する
- 電源を入れたときに表示されるメッセージを設定する
- 文字のサイズを一括で設定する
- 文字のサイズを各種画面ごとに設定する

(▶ P.14-4)

音に関する設定

- 本機を開いたとき / 閉じたときに鳴る音を設定する

(▶ P.14-14)

ボタン / タッチセンサーに関する設定

- ボタン / タッチセンサーを押したときに音が鳴らないようにする

(▶ P.14-38)



携帯電話をお使いになるときは、周囲への気配りを忘れないようにしてください。

- 劇場や映画館、美術館などでは、周囲の人たちの迷惑にならないように電源をお切りください。
- レストランやホテルのロビーなどの静かな場所では、周囲の人たちの迷惑にならないように気を付けてください。
- 新幹線や電車の中などでは、車内のアナウンスや指示に従ってください。
- 街の中では、通行の妨げにならない場所で使用してください。

マナーモードを利用する

電話がかかってきたり、ボタン操作をしても、本機から音が出ないようにします。

1 (長押し)

■ マナーモードを解除する場合

  (長押し)

注意

- ・ マナーモード設定中の動作をバイブレータでお知らせするように設定した場合は、着信時の振動で本機が火気（ストーブなど）に近づいたり、机から落ちないようにご注意ください。

補足

- ・ マナーモード設定中でも、カメラのシャッター音は鳴ります。
- ・ 通話中でも  を長押し（1秒以上）するとマナーモードの設定／解除ができます。その場合、受話口から「ピッピッ」という音が聞こえます。

もっと使いこなそう

設定

マナーモードに関する設定

- マナーモードを変更する
- オリジナルマナーモードを設定する
- 自動的にマナーモードになる時刻を設定する
- 自動的にマナーモードを解除する時刻を設定する
- 自動的にマナーモードを起動／解除する設定をON／OFFにする

(▶ P.14-13)



本機のご利用にあたっては、端末暗証番号、交換機用暗証番号、発着信規制用暗証番号が必要になります。

- 各暗証番号は、他人に知られないようご注意ください。設定した暗証番号はメモを取るなどしてお忘れにならないようお気をつけください。万一お忘れになった場合は、お手続きが必要になります。詳しくは、お問い合わせ先（P.15-54）までご連絡ください。
- 万一暗証番号が他人に知られ悪用された場合、その損害については、当社は一切の責任を負いかねます。

端末暗証番号

本機の各機能を利用するときに使用します。お買い上げ時は「9999」に設定されていますが、お客様ご自身で変更できます。

- 間違った端末暗証番号を入力した場合や、約15秒間何も入力しなかった場合は、警告音が鳴り、警告メッセージが表示されます。操作をやり直してください。
- 端末暗証番号は、ソフトバンクモバイルホームページ(<http://www.softbank.jp>)では操作暗証番号と記載されています。

注意

- ・マナーモード設定中や「ボタン確認音」を「OFF」に設定している場合、警告音は鳴りません。

端末暗証番号を変更する

- 1 ⇒ 「設定」 ⇒ ⇒ 「セキュリティ設定」 ⇒ ⇒ 「端末暗証番号変更」 ⇒
- 2 現在の端末暗証番号を入力 ⇒
- 3 新しい端末暗証番号を入力 ⇒ ⇒ 「YES」 ⇒

交換機用暗証番号

オプションサービスを一般電話から操作するときなどに使用します。

ご契約時に設定していただいた4桁の番号となります。

発着信規制用暗証番号

発着信規制サービスを利用するときに使用します。

ご契約時に設定していただいた4桁の番号となります。

- 発着信規制用暗証番号の入力を3回間違えると、発着信規制サービスの設定ができなくなります。

このような場合は、発着信規制用暗証番号と交換機用暗証番号の変更が必要になりますのでご注意ください。



電池残量を確認する

電池残量の確認は目安としてご利用ください。

アイコンで確認する

電池残量はディスプレイ上部のアイコンで常時確認できます。

☺：十分残っています。

☹：まだ大丈夫です。

■：電池残量がほとんどありません。

充電してください。

⏻(点滅)：充電中です。

画面表示と音で確認する

電池残量を画面表示と音で確認できます。

1 **MENU** ⇒ 「設定」 ⇒ **■** ⇒ 「その他設定」 ⇒ **■** ⇒ 「電池残量」 ⇒ **■**

電池残量が表示され、残量に合わせて音が鳴ります。

「ピピピピッ」：十分残っています。

「ピピッ」：まだ大丈夫です。

「ピッ」：電池残量がほとんどありません。充電してください。

注意

- マナーモード設定中や「ボタン確認音」を「OFF」に設定している場合、音は鳴りません。

●電池が切れた場合

「電池充電してください」のメッセージが表示されて電池アラーム音が約10秒間鳴り、約60秒後に自動的に電源が切れます。電池パックを充電してください。

自分の電話番号を確認する

USIMカードに登録されている電話番号を確認します。

1 **MENU** ⇒ **0**

オーナー情報が表示され、USIMカードに登録されている電話番号を確認できます。

■ほかの情報を登録する場合

⇒ **☒** ⇒ 端末暗証番号を入力 ⇒ **■** ⇒ 登録する項目を選択 ⇒ **■** ⇒ 内容を入力 ⇒ **■** ⇒ 登録したい項目の内容を入力したら **☒**

■登録内容をすべて表示する場合

⇒ **☒** ⇒ 「全データ表示」 ⇒ **■** ⇒ 端末暗証番号を入力 ⇒ **■** ⇒ **☒** で表示切り替え (⇒ **■**)

■オーナー情報をリセットする場合

⇒ **☒** ⇒ 「オーナー情報初期化」 ⇒ **■** (⇒ 端末暗証番号を入力 ⇒ **■**) ⇒ 「YES」 ⇒ **■**

在圏状態を確認する

電話発信、パケット発信の在圏状態を確認することができます。

1 **MENU** ⇒ 「設定」 ⇒ **■** ⇒ 「その他設定」 ⇒ **■** ⇒ 「在圏状態表示」 ⇒ **■**
在圏情報が表示されます。

電話発信	パケット発信	説明
通信不可	通信不可	音声電話、パケット通信ともできません。
通信可	通信不可	音声電話はできませんが、パケット通信はできません。
通信不可	通信可	音声電話はできませんが、パケット通信はできます。
通信可	通信可	音声電話、パケット通信ともできます。

※ 圏外：サービスエリア外または電波が届かないところ。



ステレオイヤホン変換ケーブル

ステレオイヤホン変換ケーブルを使用すると、イヤホンを接続することができます。ステレオイヤホン変換ケーブルはオプション品です。

ECOモードを利用する

ECOモードに設定すると、ディスプレイの明るさを抑えるなど、照明・音・画面に関する設定が電池の消費を低減するような設定に変更されます。

① [5] (長押し)

ECOモードが設定され、画面に「」が表示されます。

■解除する場合

⇒ [5] (長押し)

注意

- ・ECOモードは、電源を切って入れ直すと設定が解除されます。